

Books

今月のオススメ図書を紹介 図書館情報

■開館時間(両館共通)

午前10時～午後6時

■問い合わせ

小笠図書館(☎73-1132)

菊川文庫(☎36-2220)

■12月の休館日(両館共通)

5日(月) 12日(月)

19日(月) 26日(月)

29日(木)～令和5年1月3日(火)

※休館中は、ブックポストに返却してください(本に限りません)。

オススメBooks

一般



小菊

池田菊苗

しみず ひろみ
清水 洋美/文
さとみ かずひこ
里見 和彦/絵
汐文社

池田菊苗は、塩味・甘味・酸味・苦味の4つの味に次ぐ、うま味の素「グルタミン酸」を発見した研究者です。明治42年に「味の素」と名付け、販売を開始。日本、そして世界の食卓を豊かにした池田菊苗の71年の人生を描いた一冊です。

一般



小菊

海を越えた
ジャパン・ティー

ロバート・ヘリヤー/著
むらやま みゆき
村山 美雪/訳
原書房

幕末、アメリカでは紅茶よりも日本の緑茶が多く飲まれていました。アメリカを席巻した「ジャパン・ティー」はなぜ衰退してしまったのか。茶商人を親族に持つ著者が書いた、交易史からひもとく意外な緑茶の歴史物語です。

児童



小菊

JK、インドで
常識ぶっ壊される

くまがい
熊谷 はるか/著
あすなろ書房

「出版甲子園」優勝作品。日本でJK(女子高生)ライフをエンジョイするはずだった著者が、突然一家でインドに引越すことに。日本の快適な暮らしに慣れきったJKのおかしくて真面目な「エモい」インド滞在記です。

児童



小菊

戦争をやめた人たち

鈴木まもる/作・絵
徳間書店

第一次世界大戦のクリスマスイブの夜、戦場に銃声の代わりに「クリスマスキャロル」の歌声が流れる奇跡が起こりました。戦争を始める人間がいる現実に愕然としつつ、戦争よりも強い、人のやさしさと想像力を描いた実話です。

New Books

一般書 我、鉄道を拓かん

かじ こ
梶 よう子/著

一般書 図解でわかる14歳からの
ストレスと心のケア

社会応援ネットワーク/著

一般書 たとえば、葡萄

おおしま すずみ
大島 真寿美/著

児童書 考えると楽しい地図

いまいずみ たかゆき
今和泉 隆行/著

児童書 名列車透視図鑑

まつしま こういちろう
松島 浩一郎/イラスト

児童書 へんしんロボット

あきやまただし/作・絵

※新しく入った本の一部をご紹介します。

Information

令和4年度上半期4月から9月の貸出ベスト3
を紹介します

	一般書	児童書
1位	希望の糸 東野圭吾/著	うみの100かいだてのいえ いらいとしお/著
2位	沈黙のパレード 東野圭吾/著	そらの100かいだてのいえ いらいとしお/著
3位	透明な螺旋 東野圭吾/著	ちかの100かいだてのいえ いらいとしお/著

児童書や図書の寄贈ありがとうございました

市内に事業所がある十和運送株式会社から、菊川文庫に21冊、小笠図書館に24冊の児童書が寄贈されました。また、公益信託西川金一・ゆり子図書助成基金から、菊川文庫に43冊、小笠図書館に22冊の大型絵本や、しかけ絵本などが寄贈されました。



わたしの
イチオシ
この本

お気に入りの
1冊を紹介する
コーナーです。



【今月の紹介者 宮城 凜太郎さん

(菊川西中学校2年・長池)

菊川西中学校図書副委員長の凜太郎さんのイチオシ本は、「ぼくらの秘密結社(「ぼくら」シリーズ)(宗田理/著)」です。高校生の主人公たちが秘密結社を結成し、国際犯罪組織に立ち向かうお話。凜太郎さんは、「ドキドキする刺激的な展開は、自分もその場にいるような臨場感を感じられます。正義や友情にも感動できる同シリーズの中で1番おすすめの作品です」と話してくれました。